

2015年12月21日

各位

ジブラルタ生命保険株式会社

「池田市社会福祉協議会」および「能勢町社会福祉協議会」に 社内表彰賞金 計1万ドルを寄付

ジブラルタ生命保険株式会社(本社 東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO 佐藤 恵)は、親会社であるプルデンシャル・ファイナンシャル(本社 米国ニュージャージー州ニューアーク)が創設した「坂口 陽史(きよふみ)ゴールデン・ハート・メモリアル・アワード」の2015年度受賞者に、新田 節子 エグゼクティブ・ライフプラン・コンサルタント(北大阪支社 千里第二営業所所属)が選定され、同賞の賞金1万ドルを「池田市社会福祉協議会*1」および「能勢町社会福祉協議会*2」へ寄付しました。

今回受賞した新田は、常にお客さまに焦点を合せた質の高いビジネスを追求している姿勢に加え、募金活動をはじめとした平素のボランティア活動や、地元である能勢町での積極的な地域社会への貢献活動が評価され、ジブラルタ生命保険の全国の営業社員約9,000名の代表として選ばれました。

受賞した新田は「地元である能勢町や池田市、それぞれの地域で福祉教育や、障がいをお持ちの方々の支援に、少しでもお役に立てれば嬉しい」と寄付先を決めました。

12月16日(水)に行われた、池田市社会福祉協議会での贈呈式では、同協議会会長の平井 修次氏より、「頂いたご寄付は学校支援や、当会の活動推進等に活用させて頂き、地域の福祉教育発展に一層努めてまいります」とのご挨拶がありました。



池田市社会福祉協議会での贈呈式
平井会長(写真左)に目録を手渡す新田(写真右)

さかぐち きよふみ

(注)「坂口 陽史ゴールデン・ハート・メモリアル・アワード」について

同賞は、世界最大級の金融サービス機関であるプルデンシャル・ファイナンシャルが掲げる生命保険に対する理念、そしてお客さまに対する一生にわたる献身的なサービスの提供といった使命を、社員に伝承していくために2002年に創設されました。毎年1名ずつ、プルデンシャル・ファイナンシャルの国際保険部門傘下の営業社員の中から、最も良き手本となった営業社員を子会社ごとに選定し、その栄誉を称えるとともに、受賞者が希望する慈善団体に1万ドルを受賞者名で寄付します。

賞名に冠されている坂口陽史(きよふみ)(故人)は、日本を含める10カ国で事業展開するプルデンシャル・ファイナンシャルの国際保険部門の育ての親で、プルデンシャル生命保険株式会社の創業者です。

参 考 資 料

*1 社会福祉法人 池田市社会福祉協議会について

所 在 地 : 大阪府池田市城南3丁目1番40号 池田市保健福祉総合センター1階
ホームページ : <http://i-shakyo.or.jp/>

*2 社会福祉法人 能勢町社会福祉協議会について

所 在 地 : 大阪府豊能郡能勢町宿野114
ホームページ : <http://www.nose-shakyo.or.jp/>

<概要>

寄付先の「社会福祉法人 池田市社会福祉協議会」および「社会福祉法人 能勢町社会福祉協議会」は、「社会福祉法」に基づき設置される民間の社会福祉活動を推進することを目的とした民間組織で、池田市、能勢町それぞれにおける社会福祉事業及び社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の増進を図ることを目的としてさまざまな活動を行っています。

<主な活動内容>

- ・ 地域協働による地域福祉の増進
- ・ 多様な機関との連携・協働による福祉教育の推進とボランティア・市民活動への支援
- ・ 福祉サービスの利用者と提供者への支援
- ・ 福祉の担い手確保と資質向上